

令和7年度阿賀町ふるさと納税コンサルティング業務に係るプロポーザル 質問に対する回答

No.	質問内容	回答
1	寄附額に対するシェアが高い主力返礼品がございましたら、品目や特徴とあわせて教えていただけますでしょうか。	選ばれる返礼品の9割以上が米（コシヒカリ）です。 そのなかで、「新潟県奥阿賀産こしひかり」が相当数寄附を集めていますが、他と違い雪室保管という付加価値をつけていることと、比較的早い段階から「さとふる」に掲載しており、ある程度の知名度を得ることができているためと考えます。
2	寄附者の地域、年代、性別などに傾向があれば、把握されている範囲で教えていただけますでしょうか。	概算ですが、令和6年度の傾向は次のとおりです。 ・寄附者の地域（寄附額割合） 寄附者の約半数が関東圏です。 トップ5は次のとおりです。 1. 東京都 約23% 2. 神奈川県 約10% 3. 埼玉県 約8% 4. 愛知県 約8% 5. 大阪府 約7% ・年代（寄付件数割合） 20歳代 約3% 30歳代 約14% 40歳代 約30% 50歳代 約35% 60歳代 約13% 70歳代以上 約5% ・性別（寄付件数割合） 男性 約66% 女性 約34%

3	過去に実施されたプロモーション施策と、その成果（成功点や課題点など）について共有いただける内容があればお聞かせください。	グーグルなどにバナー広告を掲載した他に、福利厚生等特定会員組織に対して広告を実施しました。 バナー広告は、実際にどれだけ寄附に繋がったか詳細な効果測定はできませんでしたが、誘導したサイトは実施前より大幅に寄附が増えたことから、ある一定の効果はあったものと考えます。 また、特定会員組織向けの広告については、費用対効果が約2,400%となり、寄附が集中する12月には主力である米の返礼品が品切れとなったなかでも大きな効果があったと考えます。 令和6年度からふるさと納税を前面に押し出した過度な広告が禁止されたことから、バナー広告は実施していません。
4	今後、新たに注力・強化していきたいとお考えの返礼品ジャンルがございましたら教えてください。	米は、特定の事業者へ寄附が集中していることもあり、在庫等の問題もありますが、他の事業者へも寄附を分散できればと考えます。 また、ふるさと納税を利用した誘客促進を図るべく、現地決済や現地体験型の返礼品を強化したいと考えます。 この他には、町外へはなかなか流通しない山菜や野菜などを定期直送便として返礼品を提供できないか考えております。
5	リピーターの多い返礼品がございましたら、品目やその理由などもあわせて教えていただけますと幸いです。	約4割がリピーターです。 詳細なデータはありませんが、日常必要である米は、特にリピーターが多いと感じます。

6	令和4年度の寄附額約6億円から、5年度3億円、6年度2億円と推移している背景について、要因として考えられることがあればお聞かせください（例：主力返礼品の取扱停止など）。	令和5年度はふるさと納税の経費の算定方法が変更になったことにより、寄附必要額を大幅に上げざるを得なかったこと、令和6年度は、米価の高騰により必要な量を確保できなかったことが起因していると考えます。
7	各ポータルサイト（楽天、ふるさとチョイス、ふるなびなど）の寄附額構成比について、可能であれば教えていただけますでしょうか。	令和6年度は次のとおりです。 ・さとふる 約66% ・楽天 約14% ・三越伊勢丹 約5% ・Amazon等 約1% ・ふるさとチョイス 約6% ・ふるなび 約5% ・町へ直接寄附 約3%
8	ふるさと納税の推進体制（事務局・中間管理業者など）の連携の中で、業務推進における課題や制約と感じられている点があれば教えてください。	中間管理業者は、EC等を専門的にやる業者ではないため、サイト運営に対する専門的な知識が不足しており、町もそれに対する適切な指示を出せていないと感じます。
9	地場事業者・生産者の新規開拓や巻き込みに関して、現在の課題や、今後取り組みたい方向性などがあればお聞かせください。	寄附を多く集める自治体に必ずある、時期を問わず際限なく提供できる返礼品が当町にはなく、また主要な特産品はほぼ返礼品として提供いただいているため、なかなか町内では新規開拓は難しいと感じます。 その中で、本年より現地決済型のふるさと納税を実施する予定であり、ふるさと納税を通じて当町へ寄附者を呼び込む施策を実施します。 また、高齢化により、今後米生産者が減少することが容易に想像されます。農家や組合が自身で稼げ、少しでも長く農業を続けられる、または新規就農者を増やす必要があると考

		え、収入源の一つとしてふるさと納税をうまく活用できないかと考えます。 この他には、地域おこし協力隊や集落支援員といった制度を活用し、なかなか町外へは流通されない山菜や野菜などを定期直送便として返礼品の提供できないかと考えております。
10	広告施策やサイト運用について、町として避けたい表現などのご方針があればご共有いただけますでしょうか。	特にありませんが、総務省より通知されている「ふるさと納税に係る指定制度の運用についての Q&A について」に抵触しないようにしてください。
11	楽天 RPP 広告など、ポータルサイト内での広告費についても本事業の予算からの支出対象となるか、ご確認させていただきますでしょうか。	楽天 RPP 広告などの広告費については、本事業の予算からの支出対象外です。広告予算額については、1,000,000 円を見込んでいますが、他の事案の執行状況を考慮する必要があるため、現状では具体的な額をお示しできるものではありません。
12	返礼品のデザインブラッシュアップを提案事項とした場合、制作担当は現在の中間事業者さまが担われる想定でしょうか。	返礼品自体のデザインブラッシュアップは、返礼品提供業者になると考えますが、サイトへの掲載画像等のデザインブラッシュアップは中間管理事業者が担うものと考えます。しかし、手法等も含めて別途提案がある場合は、この限りではありません。

13	阿賀町における 2024 年度の寄附額上位の返礼品をご教授いただけますでしょうか？（上から 5 返礼品程度で構いません）	令和 6 年度は、次のとおりです。 1. 新潟奥阿賀産こしひかり 2. 奥阿賀仁一郎 3. みかわ稲穂の舞 4. 東蒲幻米 5. 冷凍ブラックベリー
14	阿賀町における、寄附の各ポータルサイトの割合をご教授いただけますでしょうか。	No.7 の回答内容と同様です。
15	阿賀町における今年度、力を入れていきたい返礼品などあればご教授いただけますでしょうか。	No.4 の回答内容と同様です。
16	プレゼンテーションの順番の決定方法をご教示ください。	第三者によるくじ引きで決定します。
17	評価委員の人数、部署、役職をご教示ください。	開示しておりません。
18	貴庁の現在のふるさと納税業務において課題感やご負担に感じている業務がありましたらご教示ください。	町や中間管理業者ともに、楽天等のサイト運営の知識や技術が不足していると感じており、寄附者を引き付けるサイトの見せ方や SEO 対策などができていないと感じています。
19	令和 5 年度・令和 6 年度に実施したプロモーション数と費用についてご教示ください。	ふるさと納税主体で首都圏等へのプロモーション活動はしておりませんが、他の事業（観光等）で横浜や銀座等のイベントに出展した際にふるさと納税のパンフレットの配布等をしてます。

20	令和５年度・令和６年度に広告の運用はされていましてでしょうか。 運用されていた場合、広告予算をご教示ください。 また、それについての費用対効果についてもご教示ください。	No.3 の回答内容と同様です。 広告費については、次のとおりです。 令和５年度 1,321,650 円 令和６年度 1,526,800 円
21	令和７年度の広告費・プロモーション費予算をご教示ください。	No.11 の回答と同様です。
22	現在運用されているポータルサイトの寄附受入額の全体に対する割合をご教示ください。	No.7 の回答と同様です。
23	現在の寄附募集にかかる経費率内訳についてご教示ください。	令和６年度決算ベースですが、次のとおりです。 ・返礼品調達費 25.2% ・返礼品送料 5.9% ・決済に係る費用 0.2% ・事務費 16.4% ・広報費 0.5%
24	令和７年度の寄附額目標は４億円と仕様書に記載がございましたが、令和７年度の想定寄附額と想定受入件数をご教示ください。	４億を目標としています。その額を下回るような想定寄附額は現時点では考えていません。
25	令和５年度・令和６年度の上位返礼品２０件の返礼品名・寄附額・件数をご教示ください。	令和５年度 1. 新潟奥阿賀産こしひかり 2. 奥阿賀仁一郎 3. みかわ稲穂の舞 4. 東蒲幻米

	5. 麒麟山 淡麗飲み比べセット 6. 冷凍ブラックベリー 7. 薬膳雑穀米三種のセット 8. 薬膳五穀米のセット 9. 麒麟山 ながればし 10. 源流米こしひかり 11. 黒米セット 12. 奥阿賀の薪(山桜) 約 20kg 13. 麒麟山 ぽたりぽたり五百万石 14. 麒麟山 超辛口 15. 奥阿賀産はざがけコシヒカリ 16. 奥阿賀の薪 約 20kg 17. 麒麟山 ぽたりぽたり越淡麗 18. 津川産新之助 19. 阿賀町ジェラート 9 種類 12 個詰合せ 20. ほまれ麒麟 セット 令和 6 年度 1. 新潟奥阿賀産こしひかり 2. 奥阿賀仁一郎 3. みかわ稲穂の舞 4. 東蒲幻米 5. 冷凍ブラックベリー 6. 津川産新之助 7. 源流米こしひかり
--	--

		8. 奥阿賀はさがけコシヒカリ 9. 津川産こしひかり 10. 麒麟山 淡麗飲み比べセット 11. 薬膳雑穀三種セット 12. 麒麟山 ぽたりぽたり五百万石 13. 麒麟山 ながればし 14. 麒麟山 定番の定期便 全6回 15. 薬膳五穀米セット 16. 麒麟山 金雲母 17. 麒麟 純米大吟醸セット 18. 黒米セット 19. ブナの宿 小会瀬 宿泊券 20. 麒麟山 定番の定期便 全12回 寄附額と件数については開示していません。
26	現在の役務型返礼品の寄附額に占める割合をご教示ください。	当町における役務型返礼品の実績は1%未満です。 本年度は、現地型決済の導入や酒蔵見学などの返礼品を開始し、役務型返礼品での寄附の受け入れを目指します。
27	現在の返礼品提供事業者数についてご教示ください。	現在登録の事業者は28事業者です。
28	現在の受託者の実施体制、人員体制についてご教示ください。	現在の受託者の実施体制は2名ですが、専任ではなく兼務となっています。

29	ふるさと納税を運営する中で、参考にしている自治体、または目指している自治体などございましたらご教示ください。	特にこの自治体ということはありませんが、規模や主力返礼品等が類似している自治体は注視しています。
30	令和 5 年度から 6 年度にかけての寄附額の落ち込みについては、貴自治体ではどのような分析をされておりますでしょうか。	No.6 の回答と同様です。
31	令和 6 年度実績において、返礼品トップ 10（金額、件数ともに）をご教示ください。	No.25 の回答と同様です。
32	令和 6 年度実績において、ポータルサイト別の寄附額割合をご教示ください。	No.7 の回答と同様です。
33	令和 6 年度実績において、寄附者の年齢層の寄附額割合をご教示ください。	20 歳代 約 2% 30 歳代 約 12% 40 歳代 約 32% 50 歳代 約 38% 60 歳代 約 12% 70 歳代以上 約 4%
34	各地域（関東圏や関西圏など）からの寄附額割合をご教示ください。	各地域別は次のとおりです。 ・北海道、東北 約 3% ・関東 約 52% ・中部 約 20% ・近畿 約 16% ・中国、四国 約 4% ・九州 約 5%
35	「お米」「お酒」のカテゴリーのみの寄附額をご教示ください。	概算ですが、令和 6 年度は、207,959,000 円です。

36	上記カテゴリーについて、まだ伸びしろがあるのか、生産体制として圧迫しているのか、ご教示ください。	「お米」については、生産量やふるさと納税への供給量によりますが、令和４年度以上の伸びしろはあると考えていません。 「お酒」については、伸びる余地はあると考えておりますが、限定酒等の生産量の問題があります。
----	---	--